

エシカル消費3つのポイント

日々の買い物において、商品の品質や価格、安全性のほかに、その商品がどこで誰によって、どのようにして作られたのかに思いを巡らせてみませんか？



人の権利や幸せを思いやる消費

- フェアトレード製品をえらぶ
- 売上金の一部が寄付につながる商品をえらぶ
- 障害者支援につながる商品をえらぶ など



環境を守り、未来につなげる消費

- マイバッグ・マイボトルを使う
- オーガニック商品をえらぶ
- ごみの分別を徹底する
- 必要なものを必要な分だけ購入する
- 生ごみで堆肥をつくるコンポストをやるしてみる
- リサイクル、リユースの品をえらぶ など



地域を元気にする消費

- 被災地で作られたものを購入することで、被災地を応援する
- 地産地消
- 地元の商店で買い物をする
- 伝統工芸品を手にとってみる など



(讃岐かがり手まり)

お互いを思いやる消費が社会を変え、住みやすい社会や地球環境の実現につながります。出来ることからはじめてみましょう。